

Imabari Cultural Properties Map

いまばり文化財マップ

《吉海・宮窪・伯方地区》

information

【文化財について】
 今治市教育委員会事務局
 文化振興課 ☎0898-36-1608
 吉海支所地域教育課 ☎0897-84-2111
 宮窪支所地域教育課 ☎0897-86-3238
 伯方支所地域教育課 ☎0897-72-1500

【観光情報について】
 今治地方観光情報センター ☎0898-36-1118
 今治地方観光協会 ☎0898-22-0909
 今治市観光課 ☎0898-36-1541

野間仁根バラのミュージアム (吉海郷土文化センター)

郷土が誇る偉大な洋画家、野間仁根のバラを描いた絵画をメインに、島四国 88ヶ所、ふるさとの暮らし(古民具等)、吉海の誕生から現代までのあゆみ、産業の歴史など、芸術文化との出会いを大切に広い視野に立った多彩な展示を行っている。

開館時間 午前9時から午後5時

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は原則翌日振替)

電話番号 0897-84-2566

観覧料 一般:310円 学生:160円
 団体割引(20人以上)及び高齢者(65歳以上):2割引
 高校生以下又は18歳未満:無料 障がい者とその介助者1名無料

野間仁根展示室

野間仁根
 Hitone Noma (1901-1979)
 今治市吉海町出身の洋画家。東京美術大学(現東京芸術大学)に入学し、在学中から新聞を購読。以後、二科院では標準美術と二科院を交戦。後に二科会員となり審査員も務めた。その後、一画会を組織し発展に尽くす。自然を愛し、まらひやかで大膽な色彩と、有本な筆触でユーモラスかつ切迫的な画面を描いた。

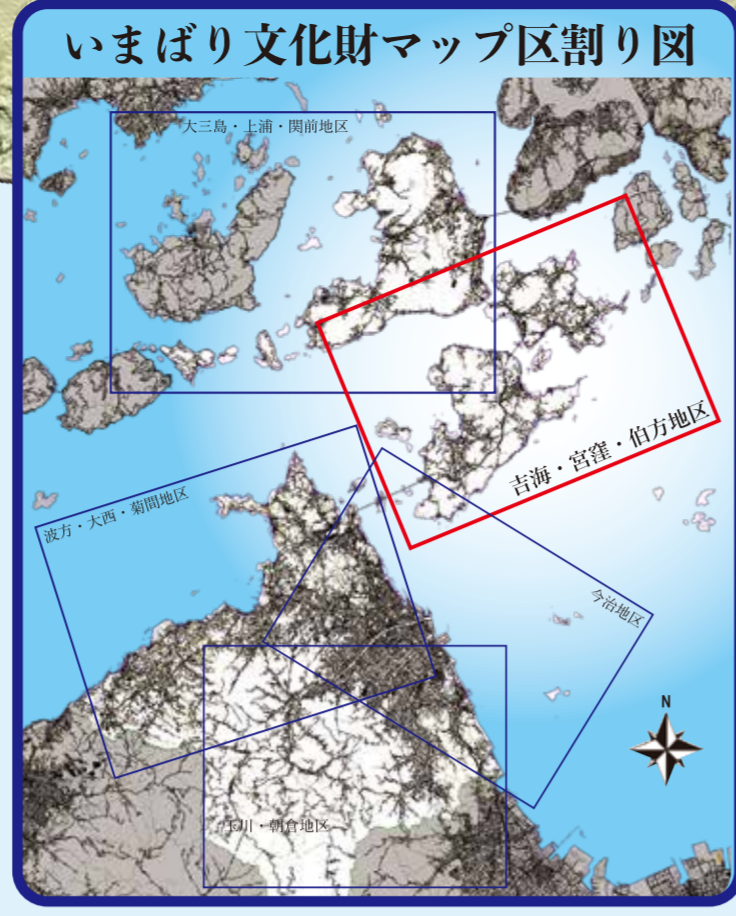
よしうみバラ公園

約2.8haの敷地に400種3,500株のバラが植栽され、繊細な花形や香りのオールドローズと、四季咲きのモダンローズの両方の性質を兼ね備えたイングリッシュローズが新たに植栽されたほか、平成11年5月に西瀬戸自動車道(しまなみ海道)開通記念に、フランス随一のバラの庭園「ライ・レ・ローズ」からナポレオン皇妃ジョセフィーヌが収集したオールドローズ「ジョセフィーヌ・コレクション」など約100種が移植され、これだけの種類のオールドローズが一同に植栽されているのは、日本でも数少ないバラの公園。バラの開花時期は5月上旬～12月末までで、最盛期は5月中旬～6月上旬と10月中旬～11月上旬。バラの見ごろを迎える5月中旬頃にはバラ祭りが開催され、大勢の来園者でにぎわっている。

開館時間 自由

観覧料 無料

休館日 無休



開山公園

春には約1000本の桜が咲き乱れ、頂上の展望台からは伯方・大島大橋、大三島橋、多々羅大橋が一望できる。桜の他にもつつじやさつきなどもあり、四季折々の姿が楽しむことができるほか、公園内には36mの滑り台などの遊具もある。

開園時間 自由

観覧料 無料

休館日 無休

来島海峡大橋

全長4,105m、世界初の三連吊橋である来島海峡大橋。眼下に広がる来島海峡の潮流は最大10ノットに及ぶ日本三大急潮の一つであり、また、一日1,000隻もの船が行き交う海の要衝となっている。亀老山展望公園からは、橋と多島美、海や船、人工美と自然美が織りなす絶景を一望することができる。

今治市街

中渡(中途)城跡
 武志(務司)城跡

亀老山展望公園

標高307.8mの亀老山展望公園は、大島の南端に位置し、瀬戸内海国立公園に指定されている。隈研吾氏による設計として知られるパノラマ展望台ブリッジからは、世界初三連吊橋「来島海峡大橋」と日本三大急潮のひとつ「来島海峡」の潮流、晴れた日には西日本最高峰「石鎚山」を眺める事ができる。

凡例

- 文化財 (Red pin)
- 県道 (Blue line)
- 道 (Black line)
- 高速道路 (Green line)
- ブルーライン (瀬戸内しまなみ海道) (Blue line with wavy border)
- ブルーライン (外周コースなど) (Blue dashed line)

0 500 1000 1500 2000m

レンタサイクル

【吉海レンタサイクルターミナル】
 道の駅 よしうみいきいき館 ☎0897-84-3233
 営業時間 午前9時～午後5時

【宮窪レンタサイクルターミナル】
 宮窪観光案内所 ☎0897-74-1074
 営業時間 午前9時～午後5時

【伯方レンタサイクルターミナル】
 道の駅 伯方S・Cパーク ☎0897-72-0018
 営業時間 午前9時～午後5時

今治市レンタサイクル

今治市村上海賊ミュージアム

ほくがいの場所の文化財は、日本遺産に認定された『日本最大の海賊』の本拠地：芸予諸島。一よみがえる村上海賊「Murakami KAIZOKU」の記憶の一の構成文化財だよ。詳しくは、今治からしまなみ海道を渡って、最初の島「大島」にある「今治市村上海賊ミュージアム」に行ってみてね。

「日本最大の海賊」と称された村上海賊について学べる、日本唯一の海賊をテーマにしたミュージアム。国指定史跡 能島城跡を望むことができ、常設展示室では能島村土家伝来の貴重な品々や、能島城跡等の出土品、体験コーナーでは甲冑や小袖の着付け体験など、大人も子どもも楽しめるミュージアムとなっている。

開館時間 午前9時から午後5時 毎週月曜日(祝日の場合は原則翌日振替) 12月29日から翌年1月3日まで

休館日 0897-74-1065

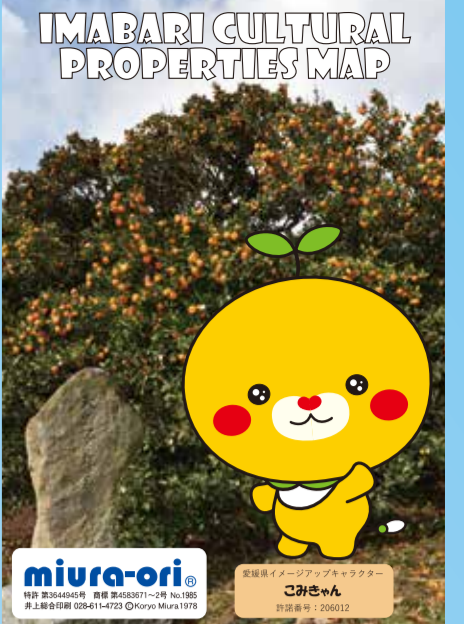
電話番号 0897-74-1065

観覧料 一般:310円 学生:160円 団体割引(20人以上):65歳以上:2割引 高校生以下または18歳未満無料 障がい者とその介助者1名無料

日本遺産「日本最大の海賊」の本拠地：芸予諸島
 一よみがえる村上海賊「Murakami KAIZOKU」の記憶

戦国時代、宣教師ルイス・フロイスをして「日本最大の海賊」と言わしめた「村上海賊」。理不尽に船を襲い、金品を略奪する海賊(パイレーツ)とは対照的に、掟に従い航海の安全を保証し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支える海上活動を産業とした。その本拠地「芸予諸島」には、活動拠点としていた「海賊群」受け継がれてきた「伝来資料群」や「伝統文化」、祈り崇められた「神社仏閣」、彼らも見たであろう多島美や白砂青松の景色「名勝」、芸予諸島の南北交流の礎ともいえる、越智式と呼ばれる宝篋印塔や五輪塔などの「石造物」など、海賊たちの記憶が色濃く残っている。今治・尾道をつなぐ芸予諸島をゆけば、急流が渦巻くこの地の利を生かし、中世の瀬戸内海航路を支配した村上海賊の生きた姿を現代において体感できる。

17市有【石造美術】海南寺 石造宝篋印塔 19市有【石造美術】証明寺 宝篋印塔 29国重【石造美術】善福寺 宝篋印塔 30市有【石造美術】善福寺 宝篋印塔 33市有【石造美術】城山の宝篋印塔 38市有【石造美術】おんがみの宝篋印塔 8市記【史跡】鉦山(宝股山) 9市記【史跡】荒神山古墳 14市記【史跡】岩ヶ峰古墳 10市記【天然記念物】大深山のクスノキ 13市記【天然記念物】三島神社のクスノキ 32市記【天然記念物】大頭八幡神社社叢 39市記【天然記念物】水場のヤマモモ 40県記【天然記念物】名駒のコミカン 35国記【名勝】八幡山 11市有【古文書】三島神社 寛永十二年 豫洲木浦村年代記



1市有【彫刻】観音寺 十一面観音菩薩立像 6市有【彫刻】薬師堂(善福寺) 薬師三尊立 31市有【彫刻】善福寺 地蔵菩薩像 16市有【彫刻】鯛崎島 木造弁才天坐像 20市有【工芸品】黒草威胴丸 21市有【工芸品】色々威腹巻 22市有【工芸品】紫浅葱系威壱袖 23市有【工芸品】紫系威曲輪 24市有【工芸品】紅系威喉輪 25市有【工芸品】虎磨砲 26市有【工芸品】釣鐘 27市有【古文書】村上武吉・村上元吉・穴戸景世連署書状 28市有【典籍】版本大般若経

7市有【歴史資料】地蔵院の什器・什物及び仏像 4市有【歴史資料】喜多浦八幡大神社棟札 12市有【歴史資料】三島神社棟札 2市有【建造物】喜多浦八幡大神社芝居小屋 3市有【工芸品】喜多浦八幡大神社 八幡さんの和船 石船雛形 5市有【無形民俗文化財】喜多浦八幡大神社 弓返し

